

国際教養学部が 新しく 生まれ変わります。

新たな未来が
待っている。



中国学園大学 国際教養学部
2021年4月1日リニューアル

CHUGOKU GAKUEN UNIVERSITY
DEPARTMENT OF INTERNATIONAL LIBERAL ARTS

国際教養学部 国際教養学科

DEPARTMENT OF INTERNATIONAL LIBERAL ARTS



2021年4月、国際教養学部国際教養学科はマネジメントを核とした新たな3つのコースを設定します。課題解決型学修(PBL: Project Based Learning)を全コースで推進し、マネジメント力を身につけます。

PBL

(課題解決型学修)

マネジメント力

課題を見つけ、限られた資源を活用して、
周りと協力しながら解決策を見出す力

“マネジメント”とは

「マネジメント」とは、ピーター・ドラッカーが彼の著書の中で、「組織に成果をあげさせるための道具、機能、機関」と定義しています。本学では「マネジメント」を、「組織の目標を設定し、その目標を達成するための課題を見つけ、組織の経営資源を効率的に活用して、解決策を見つけること」と定義します。

“課題解決型学修(PBL)”とは

課題解決型学修とは、知識の暗記などのような受動的な学修ではなく、「自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法のこと」を指します。正しい答えを見つけることではなく、答えにたどり着くまでの過程(プロセス)が大切であるという学修理論で、1900年代初頭アメリカの教育学者ジョン・デューイが初めて現場教育で実践に取り入れました。

“国際教養”とは

従来の定義

- 英語ができること
- 海外の人とコミュニケーションができること
- 文化、歴史、言語などの壁を乗り越えられること

新しい定義

- 英語が堪能で、海外の人とのコミュニケーション力があること
- ICTの技術に優れていること
- 故郷岡山の文化や歴史を熟知していること

導入ゼミ

英語教育 | ICT教育 | 岡山学

- ゼミナール式の学生の個別指導を徹底します。
- 英語教育とICT教育を必修とします。
- 岡山学(思想・観光・農業)を必修とします。
- 課題解決型学修(PBL: Project Based Learning)を全コースで推進し、「マネジメント力」を身につけさせます。



コース選択

国際教養学部は3つのコースから主専攻と副専攻を選択します。



リージョナル・ マネジメント・コース

Regional Management Course
(RMC)

定員25名

グローバルな視野を持ちつつ
「地域の課題に積極的に取り組む」
プロフェッショナルを育てます。

地域を活性化し、地域の課題に積極的に取り組む、
地域のプロフェッショナル人材を養成します。



グローバル・ マネジメント・コース

Global Management Course
(GMC)

定員10名

今後一層進展する
「地域の企業のグローバル化」を担う
プロフェッショナルを育てます。

地域の企業もこれからグローバル化は必至となります。
そのグローバル化を支えるプロフェッショナル人材を養成します。



アグリ&フード・ マネジメント・コース

Agri & Food Management
Course (AFMC)

定員15名

国内有数の農業県である
「岡山県の食と食品発信」を担う
プロフェッショナルを育てます。

農業生産額が中国地方でトップの岡山県。美しい里山を守るためにも
この資源を活かし、付加価値の高い農業を育成する人材を養成します。

岡山商工会議所と提携

商店街の活性化プランを
考えます。

客員教授

松田 久氏

岡山商工会議所 会頭



地元有力企業と提携

海外工場へのインターンや
ベトナム・フエ大学との交流を
行います。

客員教授

中島基善氏

株式会社ナカシマプロペラ
代表取締役社長



JA岡山中央会と提携

岡山県産の食材を活用した
新しい商品開発をします。

客員教授

青江伯夫氏

岡山県農業協同組合中央会
会長



地元有力企業と提携

ラグジュアリーブランドの
マーケティングの実践を学びます。

客員教授

古市大蔵氏

株式会社トミヤコーポレーション
会長



自律創世

本学は教学の理念として「自律創世」を掲げています。大学の基本的使命である豊かな創造性と確固とした自律性を具えた人材を育成し、社会に貢献することを目標にしています。

本学は、大学に3学部、短期大学に3学科を有し、幅広い社会のニーズに対応した教育を実施しています。今日、社会は急速に変化しつつあります。教育機関も、大きく変動する社会情勢に対応することが期待されています。本学は、これまでもそれぞれの学部・学科において、教育内容(カリキュラム)を適宜見直し、社会の要請に応えてきました。

この度、2021年4月から国際教養学部教育内容を大幅に改訂し、「マネジメント」を中核とした教育を実施する学部として再編することとしました。教育内容の改編とともに学修方法の基本を「課題解決型(PBL)」としました。学生自身が自ら問題を発掘し、それを解決に導くための思考と方法を学修させることを目的にしています。この学修法により、卒業生は遭遇するであろう社会のさまざまな問題に具体的、自律的に対応できる有為な人材になると考えています。

学長
千葉 喬三



求める学生像(アドミッションポリシー)

- 社会を取り巻く技術革新、人口動態、生活様式、地球環境などの諸変化のなかで、地域の企業・組織がどのような戦略で発展を図っているかに興味を抱く人
- 国際的コミュニケーション力を身につけて、将来海外で活躍したいと考えている人
- 日本の食糧、農業、農村が抱える課題・問題点に関心のある人
- マネジメントの実践的知識を身につけて地域社会に貢献したいと考えている人

目指す職業・就職先

- 海外とつながりのある製造業・サービス業
- 国・地方公共団体
- 観光航空関連企業
- 農業団体 ほか

こんな人におすすめ

- 地元のことを知ってグローバルに活躍したい。
- 地元をマネジメントの手法を活かして元気にしたい。
- 英語を武器に企業で活躍したい。
- 農業を付加価値の高いものにしたい。

授業料

入学金	¥250,000
授業料	¥590,000
教育充実費	¥200,000
施設充実費	¥200,000
一年次合計	¥1,240,000
二～四各年次	¥990,000



学校法人中国学園

中国学園大学

〒701-0197 岡山市北区庭瀬83番地
TEL 086-293-0541(入試広報部直通) <https://www.cjc.ac.jp/>